

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月16日作成

事業番号	372	担当課等	財政課							
事務事業名	まちづくり寄附金推進事業									
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	03	事業開始年度	平成 26 年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細 施 策				
ゆがわら2021プラン 前期基本計画	5 みんなでつくる自立 と協働のまちづくり	Ⅲ 社会環境の変化に 対応した行政運営 の推進	8 財政運営	(1) 財源の確保・拡 充	② 自主財源の確保				
関連する個別計画	湯河原まちづくり寄附金推進事業実施要綱								
SDGsとの関連	1貧困	2飢餓	3保健	4教育	5ジェンダー	6水・衛生	7エネルギー	8経済成長と雇用	9インフラ等
	10不平等	11都市	12生産と消費	13気候変動	14海洋資源	15陸上資源	16平和	17実行手段	該当なし
									○
目 的	湯河原まちづくり寄附条例に基づく寄附の推進を図るとともに、町内産業の活性化に寄与する								
対 象	寄附をしてくださった町外の個人又は団体								
内 容	寄附をしてくださった町外の個人又は団体に対し、その寄附金額に応じて、記念品を贈呈するもの								

2 実施結果

(単位 円)

区分		令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
コスト	事業費	85,017,608	133,414,711	140,576,000		
	人件費					
	常勤職員	3,583,000	3,507,000	3,428,000		
	会計年度任用職員等					
	人件費合計	3,583,000	3,507,000	3,428,000		
	総事業費	88,600,608	136,921,711	144,004,000		
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他特定財源	85,017,000	133,414,711	140,576,000		
	一般財源	3,583,608	3,507,000	3,428,000		
	財源合計	88,600,608	136,921,711	144,004,000		
活動指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
記念品代		寄附金額に対する記念品代のため	円	54,058,350	91,149,198	95,000,000
成果指標		指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
寄附件数		事業に対する寄附実績のため	円	1,754	3,381	3,300
寄附金額		事業に対する寄附実績のため	円	263,137,870	383,417,295	400,000,000

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5 町に対する寄附行為を推進するものであり、自主財源の確保に有効であるため、必要性は高い。
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5 事業費以上の寄附金額があり、効率性は高い。
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5 上記により効率性は保たれているものの、更なる推進を図る必要がある。
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5 寄附いただいた個人又は団体に対する記念品の贈呈であるので、公平性は高い。
令和3年度までの自己評価または改善点	要綱改正により、50万円の寄附額上限を撤廃し、より応募を募ることができるようにした。また、宿泊ギフト券等の有効期限を2年間とし、コロナ禍に配慮したほか、7月豪雨の災害寄附の受付、様々な広告戦略に注力するなどした。さらに、ふるさと納税自販機の仕組みを応用した、タブレット型端末の設置を行うなど、更なる寄附の推進を目指し事業展開を行い成果をあげた。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)	
委託・指定管理導入の可能性	1
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	要綱の改正を行い、総務省の返礼品等基準に該当する返礼品等を販売又は提供している事業者を広く募集し、made in ゆがわら認定審査委員会のご協力をいただきながら、協力事業者の認定を行い、町内特産品を新たに返礼品等として登録することができるような仕組みを構築する。新たなふるさと納税返礼品等の発掘を行い、本町の魅力を更に発信できるようにしていく。 また、ふるさと納税自動販売機の仕組みの更なる活用として、旅館協同組合への加盟旅館においてその場で寄附ができる仕組みを構築する。
令和5年度以降の方向性	本町の自主財源の1つとして大きな役割を担っていることから、引き続き本町の魅力をPRし、多くの寄附を募っていきたい。 また、更なる推進のため、リアルイベントへの参加や飲食店への電子感謝券の導入など面的DXの推進を図っていくことを検討している。

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(拡大)	本町の自主財源の確保に大きく貢献する事業であり、今後も継続していく。
------	--------	------------------------------------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(拡大)	旅館や飲食店・土産屋等、その場で寄附ができる仕組みを検討してください。
------	--------	-------------------------------------

令和4年度事務事業評価シート

令和5年3月16日作成

事業番号		担当課等	財政課									
事務事業名	公共施設等総合管理計画改定事業											
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	05	事業開始年度	令和	元	年度

1 事業概要(令和3年度)

総合計画との関係	基本目標	政策	分野	主要施策	細施策				
ゆがわら2021プラン 前期基本計画	5 みんなでつくる自立 と協働のまちづくり	Ⅲ 社会環境の変化に 対応した行政運営 の推進	8 財政運営	(2) 効果的な財政運 営	④ 公共施設等の総合 的な管理運営				
関連する個別計画	公共施設等総合管理計画								
SDGsとの関連	1 貧困	2 飢餓	3 保健	4 教育	5 ジェンダー	6 水・衛生	7 エネルギー	8 経済成長と雇用	9 インフラ等
	10 不平等	11 都市	12 生産と消費	13 気候変動	14 海洋資源	15 陸上資源	16 平和	17 実行手段	該当なし
目的	公共施設等総合管理計画の改定								
対象	すべての公共施設等								
内容	国から令和3年度までに改定を求められている総合管理計画の改定								

2 実施結果

(単位 円)

区分	令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(見込)		
	事業費	10,670,000	2,530,000	0	
コスト 人件費	常勤職員				
	会計年度任用職員等				
	人件費合計	0	0	0	
総事業費	10,670,000	2,530,000	0		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他特定財源				
	一般財源	10,670,000	2,530,000	0	
財源合計	10,670,000	2,530,000	0		
活動指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
			10,670,000	2,530,000	
成果指標	指標設定の理由・考え方	単位	令和2年度	令和3年度	目標値
			10,670,000	2,530,000	

3 令和3年度までの事業分析及び改善点

評価 5段階とその理由を記入(5:高い 4:やや高い 3:普通 2:やや低い 1:低い)		
必要性	町が実施する必要があるのか	5
効率性 類似性	投入した費用に見合った効果が得られているか 他事業との類似はないか	5
有効性	事業の目的に対して成果が得られているか	5
公平性	事業の目的に対して受益の機会が均等か	5
令和3年度までの自己評価または改善点	令和2年度に完成した個別施設計画を基に、令和4年3月に総合管理計画を改訂できた。	

4 見直し及び改善

評価 4区分とその理由を記入(1:可能 2:どちらともいえない 3:不可能 9:既に実施済み)	
委託・指定管理導入の可能性	3
令和4年度の見直し及び改善(実績または予定)	事業としては令和3年度をもって完了となったが、引き続き計画の推進として、公共施設等総合管理計画推進委員会を立ち上げ、今後の方向性や展開方法などを決定していく。
令和5年度以降の方向性	湯河原町公共施設等総合管理計画推進検討チームを設置し、現状と課題の洗い出しを行い、今後の計画の推進の上で必要な事項を確認していく。

5 一次評価(令和5年度以降の方向性に対する評価)

総合評価	継続(現状維持)
------	----------

6 財政・計画推進の視点からの所見(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

7 二次評価(※各課等は記入不要です。空欄のまま提出してください。)

総合評価	継続(現状維持)
------	----------